

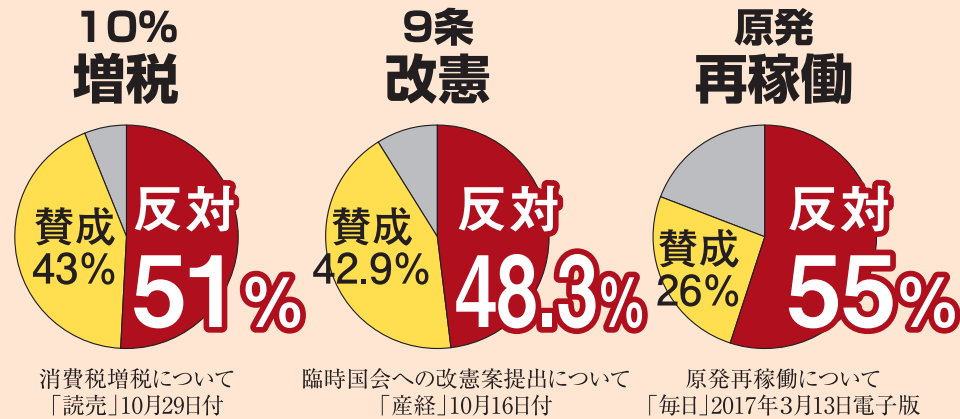
# 自民・公明の悪政にキツパリ対決する **日本共産党** を伸ばして 暮らし第一の松戸市を、ごいっしょにつくりましょう!

国政でも

## アベ政権を倒すために野党共闘を推進

辺野古新基地ノーの沖縄県民の民意を、強権で押しつぶしてきたアベ政権。9月の沖縄知事選挙では、翁長雄志前知事の遺志を継いだ玉城デニー氏が圧勝し、とうとう強権が通じなくなりました。沖縄のように市民と野党が心ひとつにたたかえば、アベ政権は倒せます。

消費税増税、9条改憲、原発再稼働……。いずれも民意は反対が多数です。来年夏の参議院選挙では本気の野党共闘と日本共産党の躍進で自民・公明とその補完勢力を少数に追い込みましょう。



松戸でも

## 自民・公明の悪政にキツパリ対決

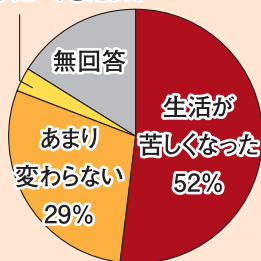
地方自治体の仕事は「住民の福祉の増進」（地方自治法第2条）。ところが松戸では、医療・介護制度の改悪によるサービス切り捨てと負担増、保育の企業参入など、アベ政権の進める「地方壊し」を積極的に受け入れています。

### 市政に望むものベスト3

- ①介護保険料・利用料の引き下げ
- ②国民健康保険料の引き下げ
- ③コミュニティバスの路線拡大

こうした松戸市政をあと押ししているのが自民党と公明党です。日本共産党は、松戸でも自民・公明の悪政にキツパリ対決し、住民の福祉と暮らしを守るために全力をあげています。

日本共産党の2018年度「暮らしと政治のアンケート」より  
ゆとりができた3%



住民負担を増やす条例案への市議会各党の態度 (×反対 ○賛成)

松戸市の条例改定案	共産	自民	公明	その他
紹介状がないと新市立病院の初診料が5000円に (2016年3月)	×	○	○	○
介護保険料を年平均1200円引き上げ (2018年3月)	×	○	○	○

## 子育て安心の松戸市へ

- ・学校給食の無料化、トイレの洋式化を
- ・0歳から5歳まで預けられる認可保育所、児童館増設を
- ・老朽化校舎・体育館の緊急修繕



## 老後も安心の松戸市へ

- ・緊急に国保料一世帯1万円引き下げ、さらに全国知事会提言の国費1兆円投入実現で一人3万円の引き下げが可能です
- ・介護職員の処遇を改善、年金で入れる特養ホーム増設を
- ・年金引き下げやめ、介護保険料・利用料の軽減を
- ・待ち時間の短縮など、利用しやすい新市立病院に



## 災害に強い松戸市へ

- ・災害時に避難所となる体育館にエアコンを
- ・公共施設の耐震化急ぎ、すべての学校に防災倉庫を
- ・水害地域に大型貯留槽・貯留池を



## 市民で賑わう松戸市へ

- ・コミュニティバスを市内各地に
- ・業者も市民もにっこのリフォーム助成制度の拡充を
- ・大型店呼び込み型でなく、地元商店街支援と直接融資制度の復活・充実を



日本共産党の躍進でアベ政権に松戸から審判を!

# 市民と日本共産党の共同こそ政治を動かす力



教室にエアコン  
(2016年夏)

日本共産党は、松戸市民のみなさんの切実な願いをかなえるために、粘り強くがんばってきました。一昨年夏の教室へのエアコン設置も、日本共産党と市民のみなさんの共同の力で、請願・陳情否決などの自民・

公明の妨害を乗り越えて市の姿勢を変えさせ、実現したものです。

この間の市民と日本共産党の共同の歴史を見てみましょう。

## 十数年の運動でコミュニティバス運行

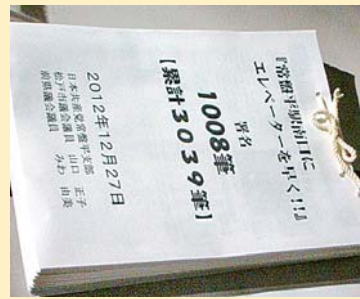
2010年ごろをはじめに、新松戸、常盤平、八ヶ崎などの住民のみなさんが請願署名や対市交渉でがんばってきました。

日本共産党の市会議員も、市が「コミュニティバスは要らない」の一点張りだった10年以上前から、毎議会のように議会質問でコミュニティバスの運行を求めて奮闘しました。こうした住民の運動と日本共産党のがんばりが、市の姿勢を変え、昨年12月から1ルートで運行が始まりました。



## エレベータ設置などバリアフリー化

「はずかしいけど、ひざが痛いので後ろ向きに降りるんです」この切実な声に応え、日本共産党は2010年6月から、常盤平駅南口エレベータの設置を求めて住民とともに署名を集め、新京成本社や市長に、くり返し要請してきました。



議会でも日本共産党の議員が何度も質問し、「技術的に難しい」という新京成本社と松戸市の消極的な姿勢を変えさせ、



2016年8月、ついに南口エレベータが開通しました。

住民とともに新京成本社交渉  
(2010年6月)

## 「何人も亡くなっています…」それは1本の電話から 信号機の設置などの交通安全対策

常盤平駅南口にエレベータがつく見込みだと聞いた馬橋の方が、2013年6月、共産党の事務所、「何人も事故で亡くなってる。国道6号の弁天歩道橋下に信号機を付けて」と電話。さっそくみわ県議らが現地を見ると、歩道橋はあっても、高齢者や自転車は使えず、ベビーカーを押すお母さんも「命がけ」で横断していました。

車イスの方も参加した現地調査



それから住民ぐるみで現地調査、県警交渉を重ね、翌7月には自治会も取り組んだ署名2286筆が千葉県に提出され、1年足らずで信号機を設置させました。

「渡り初め」する住民とみわ県議

## 市内各地で市民と日本共産党の共同が



東部市民センターエレベータ設置、松戸新田「マカロニ市場」前歩道拡幅、古ヶ崎「こしじや酒店」前交差点改善、高柳老人福祉センターお風呂存続、小金原殿内交差点スクランブル化、新松戸ダイエー前交差点スクランブル化、五香消防署前歩行者用青信号時間延長などなど、他にも市内各地で市民と日本共産党の共同が政治を動かしました。

## 3000人参加でいち早く除染対策へ

2011年3月の福島第一原発事故で、松戸は深刻な放射能汚染に。日本共産党は、市内約300カ所の公園や緑地の放射能測定を3000人の住民とともに実施。「私、癌になりたくない」と測定器を奪うようにした女の子の思いを届け、松戸市に東葛地域の中でいち早く除染対策を実施させました。



公園の放射能測定会に集まったママたち

## 日本共産党が6議席に伸びれば「5時まで議会」正し、発言力と実現力が倍増

ご覧いただいたように、暮らしや福祉を守るうえで日本共産党の議席を増やすことが一番力になります。他党にはない、議員のチーム力は抜群で、県会議員、国会議員とも連携して、多方面から市民の願い実現のためにがんばれます。

松戸市議会では、自民・公明が「議会を5時までに終わるため」と、討論時間の大幅削減を強行しました。日本共産党が現有5議席から6議席になれば、予算委員会などに委員を2人出せるようになり、質問時間も伸び、無駄遣いチェックの力も、市民の願い実現の力も倍増します。



## 「日本共産党」という党名に込められた歴史とロマン

### 歴史

日本共産党は日本のアジア侵略戦争に命がけで反対をつらぬいた、ただ一つの政党です。旧ソ連のアフガニスタン戦争にも徹底して反対しました。こうしたことによって「日本共産党」という党名は、韓国などアジアの諸国や、旧ソ連のアフガニスタン侵攻に猛反発したイスラム諸国からも、厚い信頼を得ています。

### ロマン

もう一つ、「日本共産党」という党名には、資本主義を乗り越えるというロマンが込められています。一部の大資産家、大企業のために国民が犠牲にされる、そんな社会でいいのかという「社会主義」運動がアメリカでも広がっています。日本共産党は旧ソ連や中国とは全く違う社会をめざしています。発達した資本主義から生まれる日本の未来社会は、今の日本よりずっと豊かで、個性が尊重される自由な社会です。